

障害された運動機能の 再生・再建をめざして

講師：飛田 秀樹 教授

名古屋市立大学 大学院医学研究科
脳神経生理学



日時：2022年9月29日（木）17:00～

場所：名古屋市立大学桜山キャンパス
医学部研究棟11階 講義室B

本セミナーはZOOMによるオンライン配信も致します。オンライン
での参加は下記URL又はQRコードからログインしてください。

URL：<https://us02web.zoom.us/j/87575787146>



病態を反映するモデルラットを作成し、その解析を通じて障害脳機能の再生・再建に取り組んでいます。

細胞療法の研究では、低酸素虚血性白質障害モデルの開発からオリゴデンドロサイト前駆細胞（OPC）の脳内移植に挑戦しています。移植OPCは免疫抑制剤の無い条件化でも脳内である程度は生着・分化します。しかし如何に分化を促進させ、機能回復まで繋げるのかが課題になっています。栄養因子の必要性、分化阻害機構の解明などが必要となっており、この壁を突き破っていく必要があるのが現状です。

一方、脳内出血モデルの開発から、リハビリテーションによる運動機能の再生メカニズムが明らかになってきました。進化過程で眠っている経路（皮質赤核路）がリハビリテーションにより活性化され、運動機能の再獲得に関係するが明らかになってきました。最近では運動実行系の変化に加え、小脳を介した運動調節系の解析も進め、面白い結果も出つつあります。

皆さんに我々の研究結果をご紹介し、我々にはない新しいアイデアをいただき、研究をさらに展開したいと考えています。ぜひご意見をください。お待ちしております。

世話人：山川和弘（医学研究科・神経発達症遺伝学分野）

TEL: 052-851-5612, E-mail: yamakawa@med.nagoya-cu.ac.jp